

第30回 北大腫瘍病理 教室セミナー

(北海道大学病理専門医研修プログラム)

東京医科歯科大学 難治疾患研究所

ゲノム病理学分野

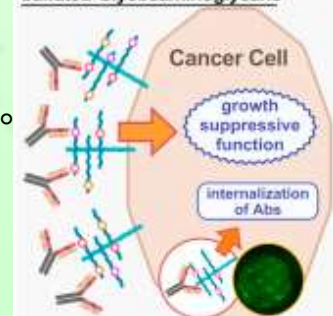
教授 **石川 俊平 先生**



胃がんの免疫ゲノムシーケンシング

リンパ球集団全体の抗原受容体レパトアに対するシーケンシング解析により、ヒトの獲得免疫状態の包括的理解が可能となり、免疫の発生・感染症研究だけでなく、がん免疫状態の評価や免疫療法のバイオマーカーとしても利用されつつあります。本セミナーでは、胃がん組織の免疫レパトア解析を例にとり、がん免疫の全体像とともに癌のサブタイプや症例間による免疫状態の違いについて解説頂き、さらに免疫レパトア情報を用いた新規抗原の同定や抗体医薬品の開発などについてもお話頂きます。(Cell Rep, 20, 1073-87, 2017)。ご来聴をお待ちしております。

Identification of novel B-cell antigens
sulfated-Glycosaminoglycans



日時: 2018年**5月31日**(木) **17:00~17:45**

場所: 腫瘍病理学教室図書室(中棟4階、C4-106)

主催: 北海道大学大学院医学研究院 腫瘍病理学教室 田中 伸哉

共催: 日本病理学会北海道支部、北海道分子生物学研究会

お問い合わせ: 腫瘍病理 津田 真寿美

Tel: 011-706-5053

e-mail: tsudam@med.hokudai.ac.jp